

沿線の“イイところ”ディスカバリー



京成 & 南海が沿線情報誌でコラボ企画を展開！

- 京成は「成田エリア・下町エリア」を、南海電鉄情報誌「NATTS」で紹介
- 南海は「大阪ミナミ界限」を、京成電鉄情報誌「京成らいん」で紹介

ピーチ・アビエーション「関空成田線」の開設で首都圏⇄関西がさらに近く！さらに安く！

京成電鉄株式会社（本社：千葉県市川市 社長：三枝紀生）と南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区 社長：亘 信二）では、共同で両社沿線情報誌でのコラボ企画を展開し、旅客誘致を図ります。

ピーチ・アビエーションの「大阪（関西）—東京（成田）線」が10月27日（日）に新規就航し、首都圏と関西の往来がさらに便利になります。

そこで、成田・関西両空港への鉄道アクセスを担う京成電鉄と南海電鉄が相互の沿線情報誌11月号でコラボ企画を展開します。

今回のコラボ企画では京成電鉄沿線情報誌「京成らいん」で南海沿線の「大阪ミナミ界限」を、南海電鉄沿線情報誌「NATTS」で京成沿線の「成田エリア・下町エリア」を互いに紹介し、読者に“飛行機&鉄道を利用した旅”を提案します。

なお、京成と南海が情報誌を使ってコラボ企画を展開するのは初めての試みです。

概要は別紙のとおりです。



京成沿線情報誌で南海は「大阪ミナミ界限」を紹介



南海沿線情報誌で京成は「成田山・葛飾柴又」を紹介

《別紙》

1. 内 容

京成電鉄沿線情報誌「京成らいん」で南海沿線の「大阪ミナミ界限」を、また南海電鉄沿線情報誌「NATTS」で京成沿線の「成田エリア・下町エリア」を紹介することにより、読者に“飛行機&鉄道を利用した旅”を提案します。

2. 発 行 日

「京成らいん」 平成25年10月25日（金）

「NATTS」 平成25年11月1日（金）

【ご参考】

○「京成ライン」

- ・発行部数 6万部
- ・ページ数 12ページ
- ・配布場所 京成電鉄全駅、
北総鉄道線主要駅、
都営浅草線全駅

○「NATTS」

- ・発行部数 22万部
- ・ページ数 20ページ
- ・配布場所 南海電鉄主要駅など



京成沿線情報誌「京成らいん」



南海沿線情報誌「NATTS」

以 上